

教育職員免許状取得条件

- (1) 本学部において、定められた単位を修得すれば、教育職員免許状が取得できる。教育職員免許状の種類は、高等学校教諭一種免許状（教科は商業および情報）である。教育職員免許状を取得するためには、教育職員（教員）になる意思が堅固でなければならない。
- (2) 教育実習校については、学生各自が教育実習校の内諾を得なければならない。なお、教育実習を履修する４年次までに、商業にあっては、日本商工会議所または全国商業高等学校協会が主催する簿記検定２級、また情報にあっては、情報処理推進機構が実施する IT パスポート資格を取得することが望ましい。
- (3) 次の条件にしたがって科目を履修し、その単位を修得しなければならない。
 - ① 卒業に必要な最低修得単位数を修得すること。
 - ② 教育職員免許法施行規則第 66 条の 6 に定める科目として、本学が開設する下記科目から 8 単位以上修得すること。

これらの科目の単位は、１年次または２年次に修得することが望ましい。

教育職員免許法施行規則に定める科目

イ．第 66 条の 6 に定める科目

免許法施行規則に定める科目区分		授業科目名	単位数		備 考
			必修	選択	
日本国憲法		国家と法（日本国憲法）	2		
体 育		生涯スポーツ実習Ⅰ	1		
		生涯スポーツ実習Ⅱ	1		
外国語コミュニケーション		英語コミュニケーション	2		
数理，データ活用 及び人工知能に 関する科目又は 情報機器の操作	数理，データ活用 及び人工知能に 関する科目	情報リテラシー	2		
合 計			8	0	

ロ. 教育の基礎的理解に関する科目等（卒業単位に算入しない）

免許法施行規則に定める科目区分等			授業科目名	単位数		備考	
				必修	選択		
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理（中・高・栄養）	2			
	教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）		教師論	2			
	教育に関する社会的，制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）		教育と社会	2			
	幼児，児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育・青年心理学	2			
	特別の支援を必要とする幼児，児童及び生徒に対する理解		特別支援教育論（中・高・栄養）	2			
	教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）		教育課程論（中・高・栄養）	2			
生徒指導、総合的な学習の時間等に関する科目及び	総合的な探究の時間の指導法	8	特別活動・総合的な学習の時間の指導法	2			
	特別活動の指導法						
	教育の方法及び技術		教育の方法と技術	2			
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		情報通信技術の活用	1			
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論	2			
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法						
	教育相談（カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。）の理論及び方法		教育相談（中・高・栄養）	2			
教育実践に関する科目	教育実習	3	教育実習Ⅰ	1			
			教育実習Ⅱ	2			
	教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2			
合 計				26	0		

ハ. 教科及び教科の指導法に関する科目（※は卒業単位に算入しない）

1 商業

免許法施行規則に定める 科目区分等			授業科目名	単位数		備 考
				必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	商 業 の 関 係 科 目	マーケティング論	2		「大学が独自に設定する科目」を含め、併せて8単位以上を修得する。
			マーケティング調査論	2		
			人と組織の経営学	2		
			簿記Ⅰ（株式会社会計）	2		
			簿記Ⅱ（製造業会計）	2		
			会計と資金の経営学	2		
			経営情報論	2		
			経営学	4		
			流通論	2		
			生活経営論		2	
			消費者商品論		2	
			税法会計論		2	
			ガバナンスと監査		2	
			原価計算論		2	
			経営統計論		2	
			市民生活とビジネス		2	
			販売管理論		2	
	職 業 指 導	※職業指導	2			
	各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	※商業科教育法Ⅰ	2			
		※商業科教育法Ⅱ	2			
合 計				26	16	

… 一般的包括的な内容を含む科目

2 情報

免許法施行規則に定める 科目区分等			授業科目名	単位数		備 考
				必修	選択	
教科及び教科の指導法に関する専門的事項	教科に関する専門的事項	情報社会（職業に関する内容を含む。）・情報倫理	情報社会と情報倫理	2		「教科及び教科の指導法に関する科目」の選択科目及び「大学が独自に設定する科目」から、併せて8単位以上を修得する。
			情報と法		2	
			雇用と労働	2		
			地域産業論		2	
		コンピュータ・情報処理	情報処理概論	2		
			プログラム入門	2		
			情報処理特論	4		
		情報システム	情報システムの理論と実際	2		
			データベース		2	
		情報通信ネットワーク	情報技術の経営学	2		
			情報通信ネットワーク	2		
		マルチメディア表現・マルチメディア技術	メディア表現	2		
			プレゼンテーション	2		
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）		※ 情報科教育法Ⅰ	2	
	※ 情報科教育法Ⅱ			2		
合 計				26	6	

… 一般的包括的な内容を含む科目

二. 大学が独自に設定する科目（※は卒業単位に算入しない）

授 業 科 目 名	単位数		備 考
	必修	選択	
※現代教育の課題		2	「教科及び教科の指導法に関する科目」の選択科目を含め、商業・情報ともに、併せて8単位以上を修得する。
心の科学Ⅰ		2	
心の科学Ⅱ		2	
※道徳の理論と指導法		2	
合 計	0	8	